

兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、本研究に患者さんの個人情報は含まれませんが、不安に思われる方は下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。

研究課題名	経食道心エコー検査時の検査担当者の安心と患者安全の確保を得るためのカプノメーター使用の効果 [倫理審査受付番号：第 4167 号]
研究責任者氏名	高橋 敬子
研究期間	2022 年 8 月 31 日 ~ 2025 年 3 月 31 日
研究の対象	以下に該当する患者さんと検査担当者を研究対象とします。 検査名：経食道心エコー / 診療科名等：循環器内科 2022 年 8 月 31 日 ~ 2024 年 8 月 31 日
研究に用いる 試料・情報の種類	試料等 カルテ情報 アンケート その他 ()
研究目的・意義	今回の研究では、兵庫医科大学病院で経食道心エコー検査の実施を担当する医療者（医師、看護師）を対象として、生体モニターにETCO ₂ を加えたことが検査中の担当者の安心感と患者さんの安全の確保への変化を調べることを目的としています。 本研究の意義は現在の鎮静を行う場合の経食道心エコー検査時に実施する生体モニタリング項目にETCO ₂ 項目を追加し、現状の当該検査に対する学会ガイドラインでは未だ提唱されていない ETCO ₂ モニタリングを追加することの意義を発信することです。またその結果、患者さんの医療における安全の確保の向上に貢献したか否かの情報を収集します。
研究の方法	今回の研究では、兵庫医科大学病院において経食道心エコー検査を担当した医療職（医師及び看護師）を対象として、検査中にカプノメーターを追加したことによる意識の変化と患者さんの医療における安全の確保状況を調査します。 検査中の患者さんの安全を確保するために従来より生体モニターである心

	<p>電図や血圧計を装着していますが、カプノメーターを追加して、通常通りの検査を実施します。患者さんの安全の確保に関しては研究期間内に実施した検査における有害事象とその内容を検証します。</p>
<p>個人情報の 取扱い</p>	<p>収集したデータは、誰のデータが分からないように加工した（匿名化といいます）上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。</p> <p>本研究では患者さんを対象とした研究ではありませんが、研究の一部に検査に関連して生じた有害事象の調査が含まれています。この調査に関しては患者さんのお名前やご病状を収集するわけではなく、あくまでも検査担当者の行動や思考を検証するものですから、患者さんの個人情報は含まれてはいません。</p>
<p>本研究に関する 連絡先</p>	<p>診療科名等：医療クオリティマネジメント学 担当者氏名：高橋 敬子 [電話] 火曜日（平日 9～16 時）0798 - 45-6298</p>